

定例記者会見（令和6年12月2日（月）12：00）会見場所：市政記者クラブ

1. 「下関市ふるさと起業家支援補助金」の寄附金募集について

（産業振興部 産業振興課）

本日の定例記者会見は、産業振興部、教育部から2件となります。

1件目は下関市ふるさと起業家支援補助金の寄附金募集についてです。

本事業は、平成30年度からふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングによって募集した寄附金を財源とし、事業を後押しするもので、今年度は、白石美紗子（しらいし みさこ）さんが行う『保育園での子どもの日常を映像にして届ける「movie便り」事業』、株式会社きくがわ林菜果（りんさいか）さんが行う『耕作放棄地の里山を再生し、「里山農業ビレッジ」をつくる事業』、大羽 智絵（おおば ちえ）さんが行う『角島の海を感じるキャンドルや石鹸の制作体験ができる場所をつくる事業』を対象事業として認定し、11月12日より寄附金の募集を行なっているところです。

本日は、認定事業者の方にお越し頂いておりますので、後ほど質問をお受けする前に詳しい事業内容等につきまして説明させていただきます。

この件については、以上です。

2. 下関市高校生議会の開催について

(教育部 教育政策課)

続きまして、下関市高校生議会の開催についてです。

本市では初となる高校生による議会を12月20日に開催します。名称は「下関高校生議会 ～スタートはわたしたちの声～」で、参加する高校生より頂いた案から選定しております。

令和5年4月1日に施行された「こども基本法」では、こども達が自己に関する意見を表明する機会の確保や「こども施策」にこども達の意見を反映することが求められています。

本議会では、参加する高校生達の若者独自の視点から本市に対する提案や意見をいただき、今後の市政運営に役立てていきたいと思っております。

本日の記者会見は、以上です。